



# 地域と創る教育

～地域に必要とされる学校へ～

浜松学芸高等学校

探究創造科

地域協働コーディネーター 大木島 詳弘

普通科

特進コース



普通科

探究創造科

地域創造コース



探究創造科

科学情報コース



探究創造科

芸術科

音楽コース



ピアノ専攻

管弦打楽器・箏専攻

幼児・初等教育専攻

電子オルガン専攻

教育音楽専攻

声楽専攻

作曲専攻

芸術科

美術コース



油絵専攻

日本画専攻

彫刻専攻

デザイン専攻

芸術科

書道コース



書道専攻

芸術科

# 探究創造科キービジュアル

<多面的な地域へのアプローチ>

ARTの視点

地域コース

アイデアを形にする力・言語の壁を越えて表現する力

科学コース

社会的アプローチ  
教科横断的活動

社会的アプローチ

衣・食・住の観点から地域の魅力発進に取り組む

科学的アプローチ

STEAM教育

STEM教育を軸とした実践活動

フィールド調査や専門機関と連携した深い学びとスキル

文理融合する領域

食

商品の提案



ヤタローグループ

住

観光プラン構築



天竜浜名湖鉄道

衣

浴衣の染色



白井商事

FSC認証林

林業の視点 木材科学の視点



永田木材

応用  
プログラミング



静岡大学

実践  
フィールドワー



県立森林公園

理論  
実践スキル習



牛山公園

連携

技術  
人材

浴衣シャツ市販化  
縫製工場と協働



コンソーシアム  
による支援

提案  
成果

提案  
成果

コーディネーターの領域

学校と地域を繋ぎ、アイデアを形にするためのアドバイザープロジェクトの共同実行者として両コースの橋渡や相互共有課題の可視化やラテラルシンキングを促す

地域課題の解決

- ・地域企業や団体と高校生の協働によるイノベーション
- ・モノづくりだけでなくコトづくりによる地域の魅力発信

eSports大会  
株式会社アセント



提案  
成果

技術  
人材

連携

大学と協働

静岡文化芸術大学  
嵯峨美術大学  
東京女子大学経営学ゼミ



大学との協働

静岡大学工学部  
静岡大学情報学部



コンソーシアム  
による支援

管理機関

指定校

教育課程の特色

学校法人信愛学園

浜松学芸高等学校

文理融合した教科横断的・系統的な地域での学びをカリキュラムとして構築し、ARTの視点を用いたプロジェクトに取り組み、地域への成果還元を行う



# STEAM教育と教科横断型学習

## 地域の魅力発信にArtの観点を取り入れた教科横断型プロジェクト

### 【アイデアを形にする力をArtと定義】

#### STEM教育

Science 科学  
Technology 技術  
Engineer 工学  
Mathematics 数学



#### STEAM教育

**Art(芸術)**  
アイデアを形にする・  
表現する力の根幹

### 【教科横断型プロジェクト(ESDの視点)】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
英語							英語字幕作成			プレゼン練習		
数学		観光統計処理 理論の裏付け							データ作成			
音楽			音源制作									
国語			エントリー書類				動画テキスト	決勝資料作成		プレゼン練習		
情報	情報収集		エントリー書類			動画編集			データ作成			
美術						動画撮影						
地歴	情報収集				撮影地選考							
地域	フィールドワーク	エントリー書類		撮影プラン			決勝資料制作		プレゼン作成	プレゼン練習	結果振り返り	次年度勉強会



▲染色プロジェクトの市販化  
(浜松市ECサイトにて受注販売)



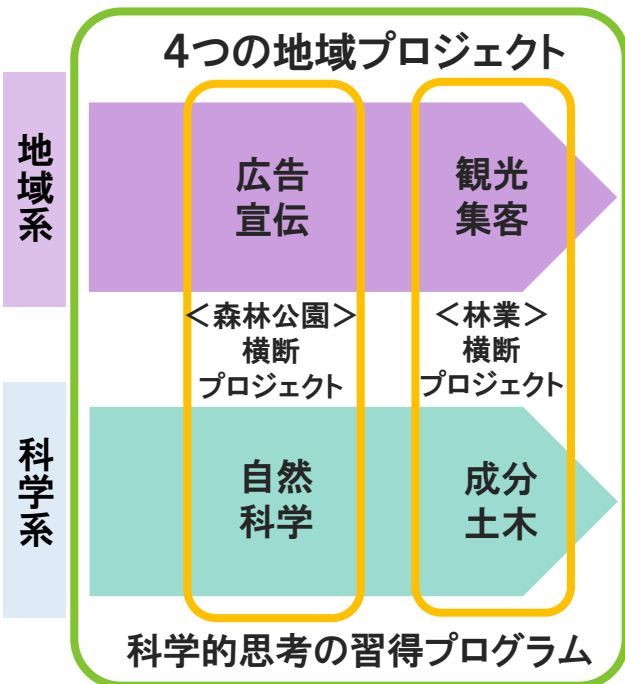
▲観光甲子園での提案パネル  
(第16回高校生CMコンテスト グランプリ作品)

- 多様な個性と表現力を持つ生徒達が、様々な視点を融合させることで生まれる対話の場
- 多様性を受け入れるからこそ生まれるイノベーション
- アイデアが地域の方々に受け入れられることによる自己肯定感の高まり

# プロジェクトベースの3年間の系統的な学びを構築

## <1年生>

### 教材フォーマット化用プロジェクト



### 基礎的資質の育成

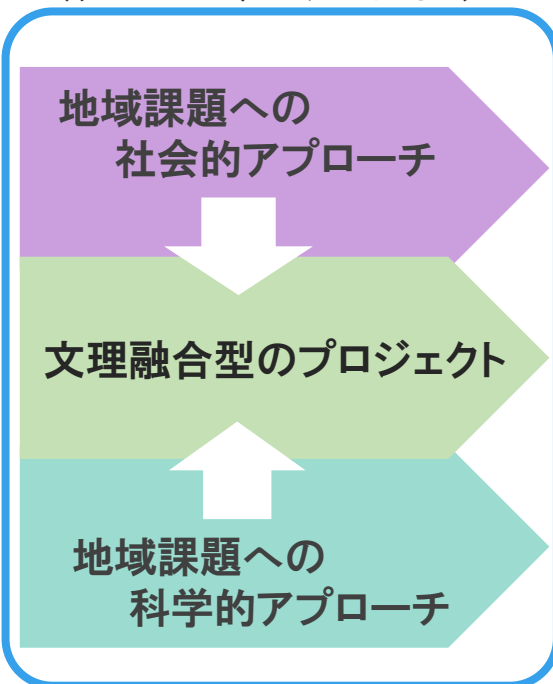
地域の関わり

スタートアップと評価者

各実施プロジェクトの課題提示と成果報告・評価を担当

## <2年生>

### 地域協働プロジェクト (クエストエデュケーション)



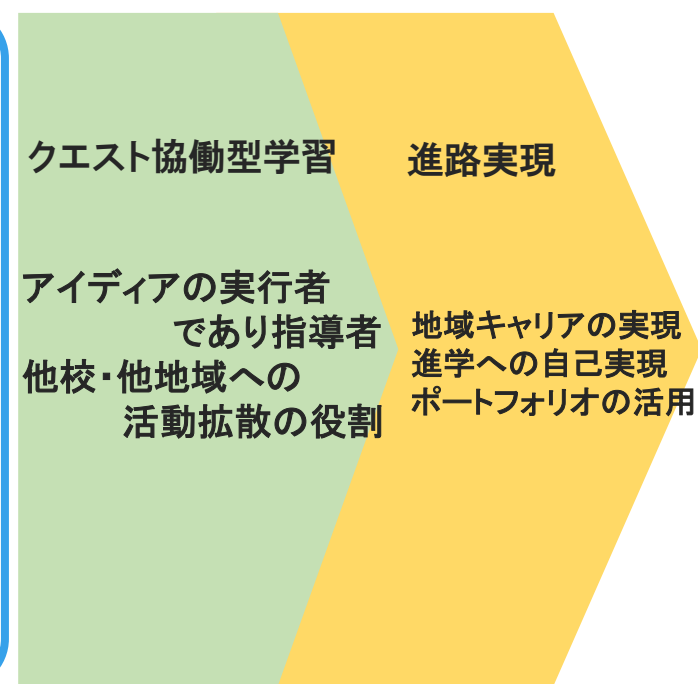
### 獲得した資質の活用

プロジェクトの協働実施

実施プロジェクトについて技術的・場所的なサポートと伴走

## <3年生>

### 成果の地域還元



### 教材フォーマット拡散プロジェクト

成果の還元や依頼

成果を活かした商品開発や制作の依頼や協働実施

# 地域創造コース概要

衣食住の身近な観点から地域の魅力発信に取り組み、将来の地域の担い手を育成する

衣

地場産業の活性化  
繊維産業との協働



白井商事様との協働  
【染色プロジェクト】

食

地産地消の促進  
農業の6次産業化  
エシカルな取組



コンソーシアムとの協働  
【おにぎりプロジェクト】

住

景観への取り組み  
林業との協働



三ヶ日観光協会との協働  
【観光甲子園】  
2021準グランプリ

提案  
還元

提案  
還元

持続可能な地域の創造

- ・地域の魅力発信
- ・高校生発のイノベーション

提案  
還元

- ・地域密着型の活動により、様々な人たちと協働する将来の地域の担い手を育成
- ・プロジェクト型学習により、1つではない答えを求める課題解決力を育成
- ・各分野のプロフェッショナルとの協働により、長期的なライフキャリアを育成

「地域を学ぶ」→「地域で学ぶ」

# 地域創造コースのカリキュラム 学びの系統性 1～2年生の実施プロジェクト

## 1年生の実施プロジェクト

## 2年生の実施プロジェクト

活動

5～6月

注染浴衣



- ・浴衣メーカーの白井商事と協働
- ・地場産業の見学や体験
- ・オリジナルの配色を提案と染色

7～10月

森林公園  
CM・企画



- ・森林公園と協働
- ・合宿形式のアイデアソン形式
- ・ポスターや動画など表現方法の拡大

10～12月

おにぎり  
プロジェクト



- ・地元企業と協働
- ・地域おにぎりを開発・提案
- ・商品化を目指した原価や仕入れの検討

1～3月

林業  
プロジェクト



- ・永田木材と協働
- ・林業の現場の研修や体験
- ・魅力的なアイデアの構築とプレゼンの実施

4～5月

学校紹介  
ポスター



- ・学校がクライアントとなり学校紹介ポスター制作
- ・構図や構成・コピーライトやデザインの応用

5～6月

文化祭  
イベント実施



- ・学年横断しての大規模イベントを実施
- ・演出や音響・部門ごとの活動などの組織化

10～11月

修学旅行  
ツーリズム



- ・観光の視点からフィールドワーク調査を実施
- ・実施コンテンツを他地域で実践
- ・調査レポート提出

ゴール

制作・技術

企画・プレゼン

応用・実践

視点

衣  
デザイン  
配色

住  
CM企画

食  
商品開発

統合  
アイデア  
文理融合

住  
ポスター

衣  
イベント

住  
観光

範囲

狭

広



# 学校設定科目の配置例

## 時間割 S28

		水	木	金	土	
1	論理国語	選択芸術	化学基礎	数学II	地理総合	地域創造 演習
	福田	松浦・今明・齊川	杉山遼	小出	大木島	大木島・四ツ谷・松浦・長野・林・鈴木暲・瀧美
2	文学国語	論理・表現I	日本史 探究	論理・表現I	英語 コミュニケーションII	地域創造 演習
	伊平	大木島	伊平	大木島	大木島	大木島・四ツ谷・松浦・長野・林・鈴木暲・瀧美
3	化学基礎	地理総合	国語	日本史 探究	英語 コミュニケーションII	地域創造 演習
	杉山遼	小出	神谷	伊平	福田	大木島・四ツ谷・松浦・長野・林・鈴木暲・瀧美
4	英語 コミュニケーションII	体育	数学II	文学国語	数学B	地域創造 演習
	長野	鈴木暲・浅古	小出	熊澤	石本	大木島・四ツ谷・松浦・長野・林・鈴木暲・瀧美
昼						
5	日本史 探究	古典探究	OC	英語 コミュニケーションII	地域創造 概論	
	伊平	神谷	ホークマンズ	長野	大木島・四ツ谷・松浦・長野・林・鈴木暲・瀧美	
6	保健	地理総合	数学B	体育	地域創造 概論	
	鈴木暲	大木島	石本	鈴木暲・浅古	大木島・四ツ谷・松浦・長野・林・鈴木暲・瀧美	
7	LHR			探究・部活		
移動教室						
選択芸術 音楽 → 音楽室(4F東側)						

週4時間の学校設定科目  
充実した活動時間の保証

全校での探究的な活動時間



# 地域創造コースの系統性

## 系統的な学び

令和元年度 地域との協働による高等学校改革推進事業により、プロジェクト型学習をベースにした系統的な学びを構築

### 1年生

- ・ 5つのプロジェクトを通じた企業や仲間との協働
- ・ アイディアの具体化・実行

#### <注染浴衣染色プロジェクト>



#### <おにぎりプロジェクト>



#### <林業プロジェクト>



### 2年生

- ・ フィールド調査で課題発見
- ・ 外部コンテストや報告会を通じた地域の魅力発信

#### <市販シャツ制作プロジェクト>



#### <摘果ミカンプロジェクト>



#### <浜名湖観光プロジェクト>



### 3年生

- ・ 地域課題解決に向け、実現化に取り組む
- ・ 企画実践者であり指導者

#### <市販シャツ販売へ挑戦>



#### <摘果ジャム量産化>



#### <御前崎ワーケーション>



大学での学びへ

プロジェクト型学習

クエストエデュケーション

キャリア形成

アイデアを形に

企画・実行・発信力

実践者であり指導者

地域の担い手

# クエストエデュケーション成果①

## 3つの既存リソースを組み合わせる新しいイノベーション

浴衣の染色技術  
浴衣のART



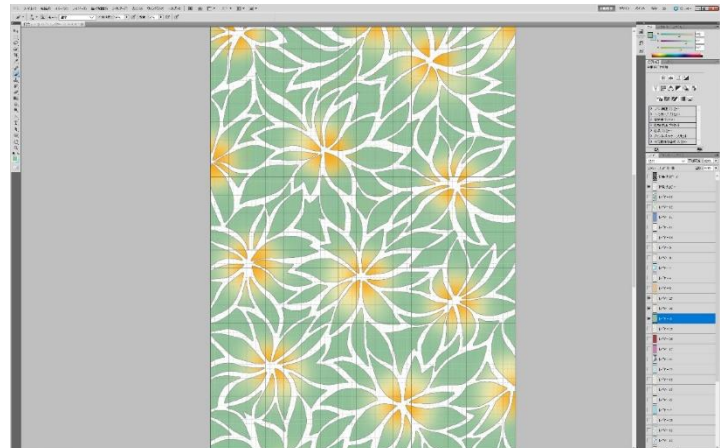
制服の制作技術  
服飾のART



ポスター・CM制作技術  
映像のART



- ・ 型紙は劣化するため手作業で彫り直す必要がある → 型紙を**デジタル化**
- ・ 職人の経験に頼るため望み通りの色が出にくい → 印刷用**カラーチップ**を導入
- ・ 浴衣から離れたブランドイメージを構築 → **ブランドポスター**を撮影



## クエストエデュケーション成果 ②

### <観光グループ>

1年生次から浜名湖の魅力を発信するポスター制作



第16回高校生CMコンテスト

**グランプリ**全国1位





# Artの視点を用いた地域との協働を実践（R4年度実績）



浜松市役所 危機管理課「防波堤」PRポスター制作



2022年 スターツ出版「君が永遠の星空に消えても」  
新刊ポスター全国書店配布



「浜名湖パルパル」車内中吊りポスター制作①



「浜名湖パルパル」車内中吊りポスター制作②

# プロジェクト型学習と外部の関わり方

## <プロジェクト型学習のフォーマット>

1年生次に実施するプロジェクト型学習の特徴

→ 地域のプロフェッショナルが**授業者**であり**評価者**

### 課題提示

- ・プロジェクトの概要
- ・依頼内容の提示
- ・成果物の詳細共有



### チームビルド

- ・対話力向上
- ・心理的安全性確保



### 活動

- ・チーム活動
- ・試作・制作活動
- ・プレゼン制作



### 報告・評価

- ・成果報告プレゼン
- ・成果物の提示
- ・評価



### 成果還元

- ・成果の共有
- ・発信や製品化



2年生次以降に実施するクエストエデュケーションの特徴

→ 外部との**協働**とであり外部からの**評価**

### 課題発見

- ・課題の発見
- ・仮説や方法の立案
- ・試作や体験



### フィールド調査

- ・現地の体験・調査
- ・問題の可視化



### 協働

- ・地域企業との協働
- ・試作・制作活動



### 外部評価

- ・外部コンテストへの応募・プレゼン
- ・クラス内共有

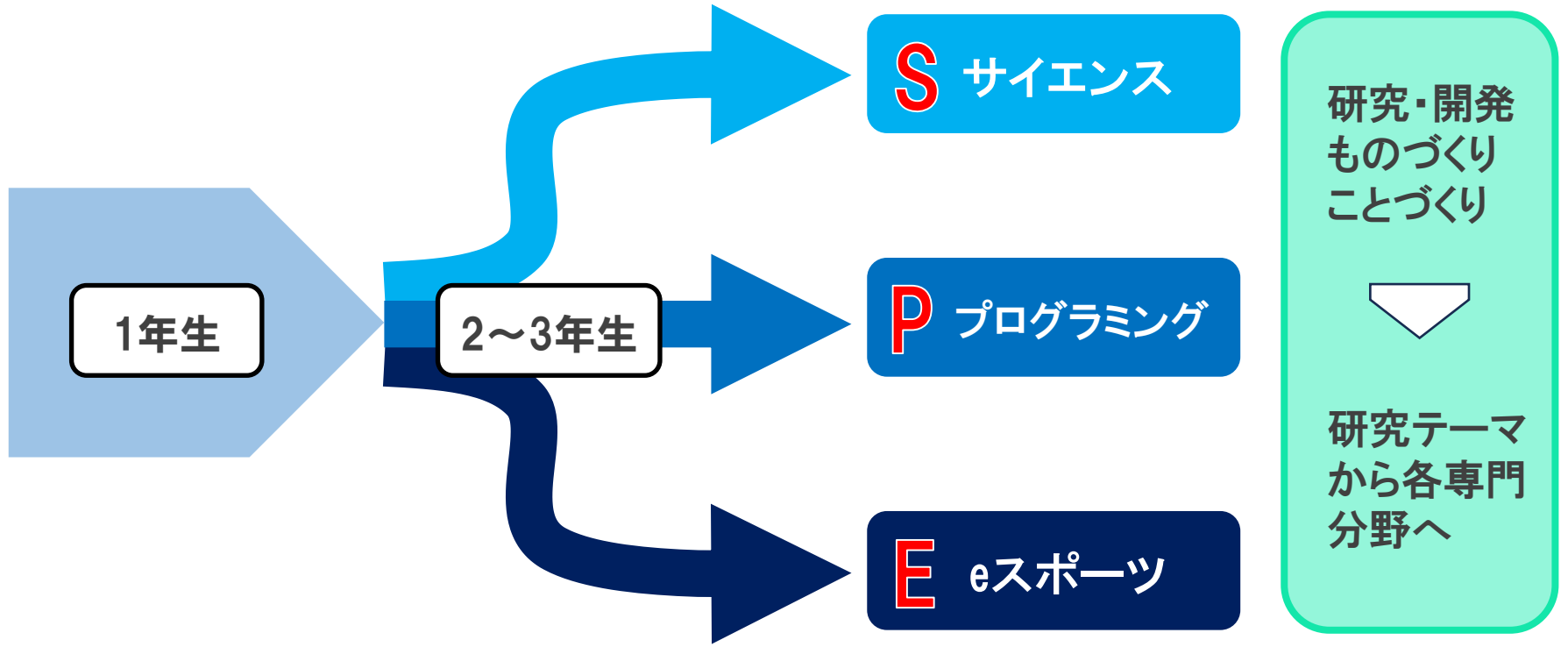


### 成果報告・発信

- ・成果の共有
- ・発信や製品化



# 科学情報コース概要



理論を学ぶ

応用・実践する

応用・実践する

1年次  
全分野の道具の基本的な使い方・活用法を学ぶ

2年次  
各個人・グループで創作・探究活動を実施

3年次  
継続研究，後輩の指導，進路準備を行う

準備段階

課題研究段階



# 探究創造科構造図

## <多面的な地域へのアプローチ>

### ARTの視点による文理接続

#### 地域コース

##### 社会学的アプローチ

衣・食・住の観点からのプロジェクト実施

アイデアを形にする力・言語の壁を越えて表現する力

ESD教育による教科横断的視点

文理融合・横断プロジェクトの実施

STEAM教育によるアイデアの実証化

#### 科学コース

##### 科学的アプローチ

フィールド調査や専門機関と連携した学びとスキル

#### 校内コーディネーター

実施プロジェクトの運営・授業改善・教材開発  
将来的な発展→教員によるゼミ形式でのプロジェクト実施

#### 校外コーディネーター

地域人材や協働企業・団体との橋渡しを担う  
実施成果や取り組みの発信や拡散

#### コーディネーターの領域

##### 地域企業・団体との接続

成果披露や共有の場を設定し、成果を地域に還元

ビジネスイベント出展  
CMの受注を達成

##### 他校との接続

実践方法やプロジェクトの教材化を通じて、地域での学びを拡散

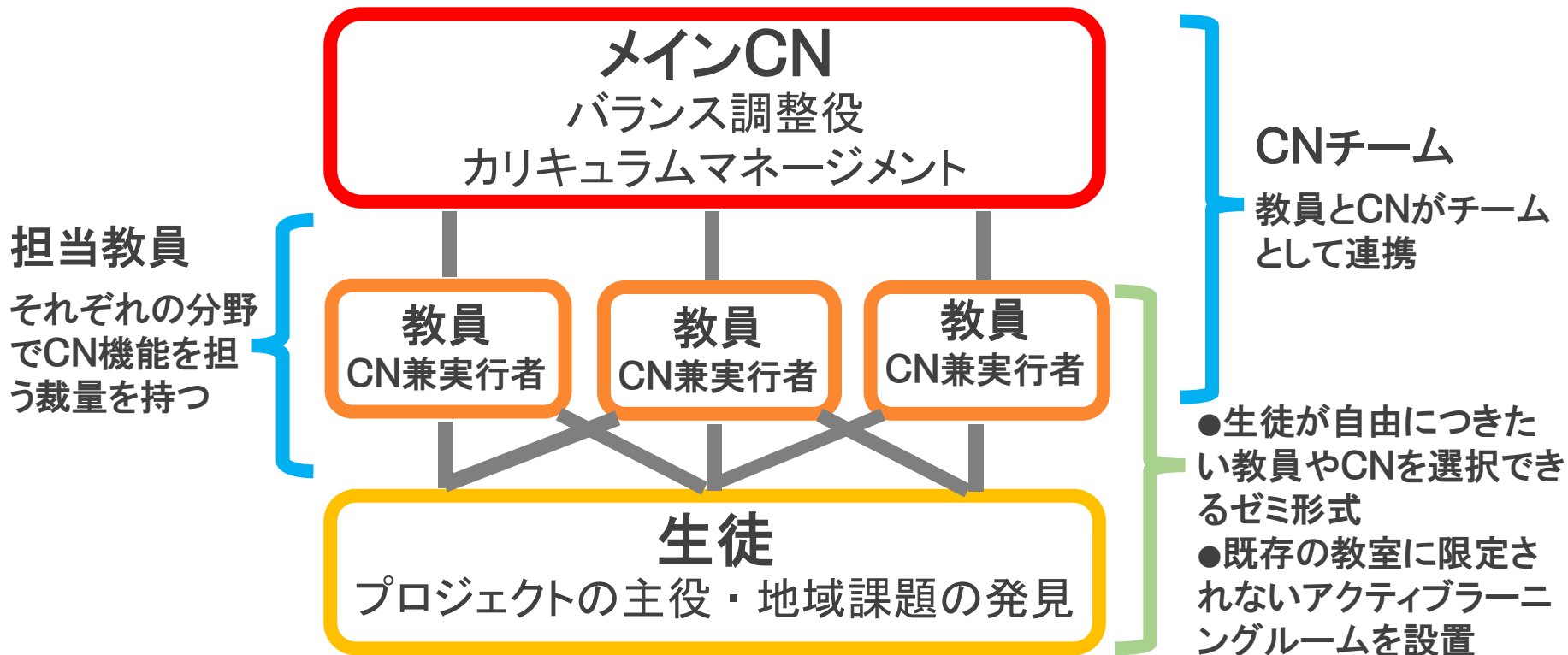
岐阜県・青森県の高校で実践  
指定交換の連携を達成

##### 大学との接続

専門的な学びや手法などの共有を通じて、高大の学びをシームレスに繋ぐ

静岡大学・愛知大学との連携を達成

## コーディネーターと教員



## 教員の持つリソースを活用



教科:地理  
担当:ポスター  
イベント



教科:体育  
担当:CM  
動画



教科:英語  
担当:染色  
服飾



教科:世界史  
担当:林業  
イベント



教科:体育  
担当:食全般  
ジャム

## チームビルドの教材化

### チームビルドの実施

- ・心理的安全性の確保
- ・対話の手法を習得する
- ・個々の特性の把握し自己有用感の
- ・スクラップ&ビルドによるフォアキャスト
- ・考え方の変化

ジェネリックスキルの習得

### プロジェクトの実行

- ・アイデアの実行力
- ・クリティカルでロジカルな思考
- ・特性に応じた取り組み(個別最適化)
- ・プレゼンや制作による発信力
- ・ノートイング能力

アカデミックスキルの習得

探究的な学びの手法を系統的に習得できるカリキュラム化  
自立・自律した学習者の育成には必須の技能

- 教材としてパッケージ化(様々な教科で実施できる教材としてストック)
- 授業として年間授業カリキュラムに盛り込み運用(現在20種の開発を完了)



# プロジェクトの教材化

## Artの観点を用いた実践の教材パッケージ化の成功

2022年度は3校と実施

2019年  
鱒ヶ沢高校  
(青森県)



2020年  
白山高校  
(三重県)



2021年  
三浦学苑高校  
(神奈川県)



恵那南高校(岐阜県)

- ・地域コンテンツを活かしたプロジェクトの実施
- ・ポスター制作プロジェクトを本校生徒が指導



青森中央高校(青森県)

- ・動画制作プロジェクトをパッケージ化
- ・3月に学校紹介動画制作を実施



塔南高校(京都府)

- ・教員研修時にチームビルドの授業を共有化



Artの視点を用いた魅力発信活動  
地域での学びには先行事例が少ない  
地域を見る視点の変化

自分たちの地域にしかできない閉じた実践からの脱却  
地域プロジェクトの教材パッケージ化  
成功事例を共有化する仕組みづくり

2023年度は2校と実施予定

## 成果の拡散(地域還元・高大接続)

### 課題やアイデアの再構築

2年生までの研究の深化や規格の改善に挑戦

### 地域の企業や団体への還元

成果を加減することで新たな協働の機会や企画の実現に向けた交渉の場を設定

### 事例:ビジネスマッチングフェア出展(浜松いわた信用金庫主催)



### 事例:プロジェクトの実行率の高さ活かした**高大接続** ※静岡大学・愛知大学・嵯峨美術大学

#### <高校>

- ・プロジェクト実行力の育成
- ・基礎的な資質の育成

#### <高~大>

- ・プロジェクト共有や協働実施
- ・ゼミへの参加や報告
- ・設備や実験など経験の充実

#### <大学>

- ・理論化・体系化
- ・比較研究や調査方法の確立

高校での検証/効果測定

# スクラップ＆ビルドの考え方

プロジェクト型学習におけるOODAループの有効性

総合学習や課外活動での地域の魅力発信に限界を感じた

学校設定科目として探究創造概論(2単位)・探究創造演習(2単位)を設定

プロジェクト実行には「PDCAサイクル」より「OODAループ」が有効

Observe  
(観察)

「見る」



観光甲子園の舞台として浜名湖エリアを選定フィールドワークを行う

Orient  
(状況判断)

「分かる」



当初はマリンスポーツに焦点をあてる予定が、放置竹林に注目する

Decide  
(意思決定)

「決める」



実際に竹を伐採して、様々な活用をすることに決定した

Action  
(改善)

「動く」



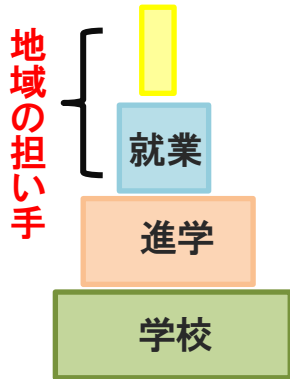
粉末化して食べる・食器に加工・イカダで遊ぶなど、実行に移した

クリエイティブな現場ではOODAループが有利  
変化に対応しやすい → プロジェクト学習の特性に対応しやすい考え



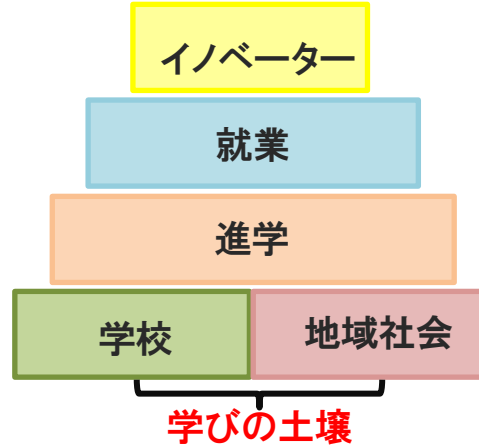
# キャリア観の変化

## ＜学校教育のみ＞



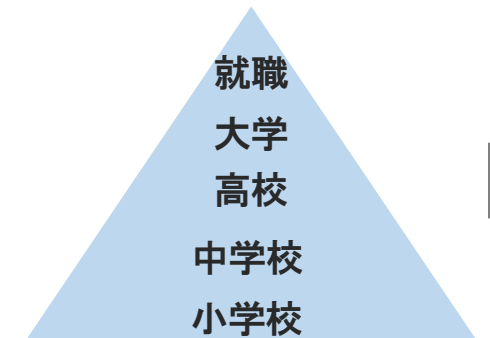
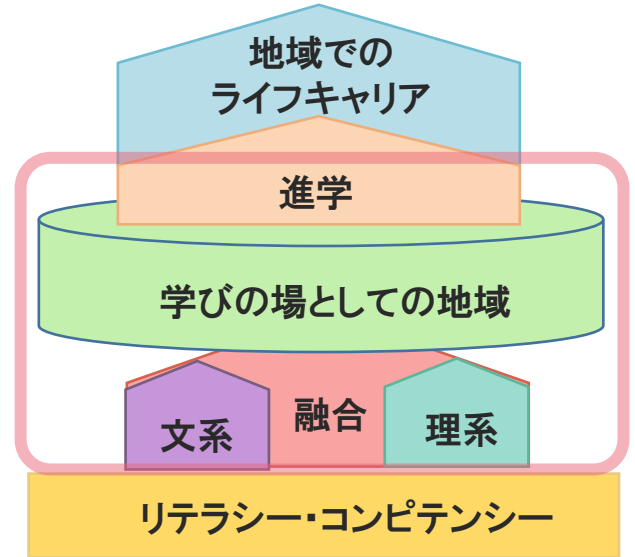
## ＜学校と地域で教育＞

R1～3の地域との協働実践



## ＜地域人材の育成＞

シームレスな学びの場



従来のキャリア観

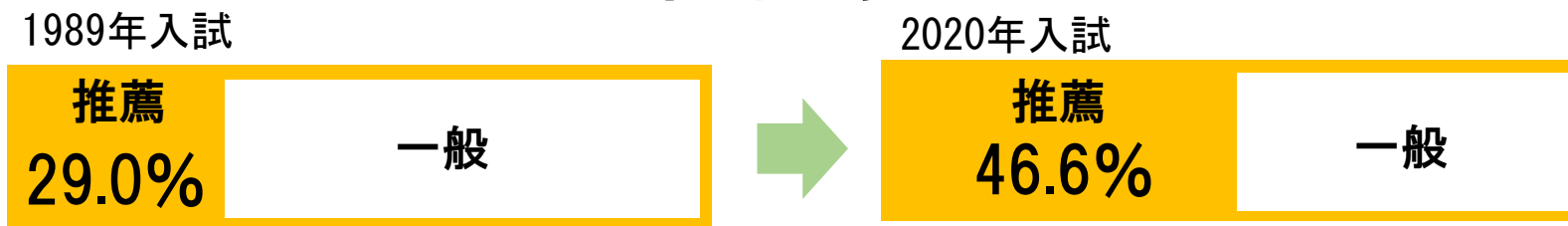


新学科の目指すキャリア観

- これまでの教育では、地域との連携が中学校で途絶えてしまう。
- 地域との協働が将来の地域人材を育てる。
- 高校時代に自己認識したキャリア観はその後の人生に大きく影響する
- 人は経験の幅でしか物事を考えられない

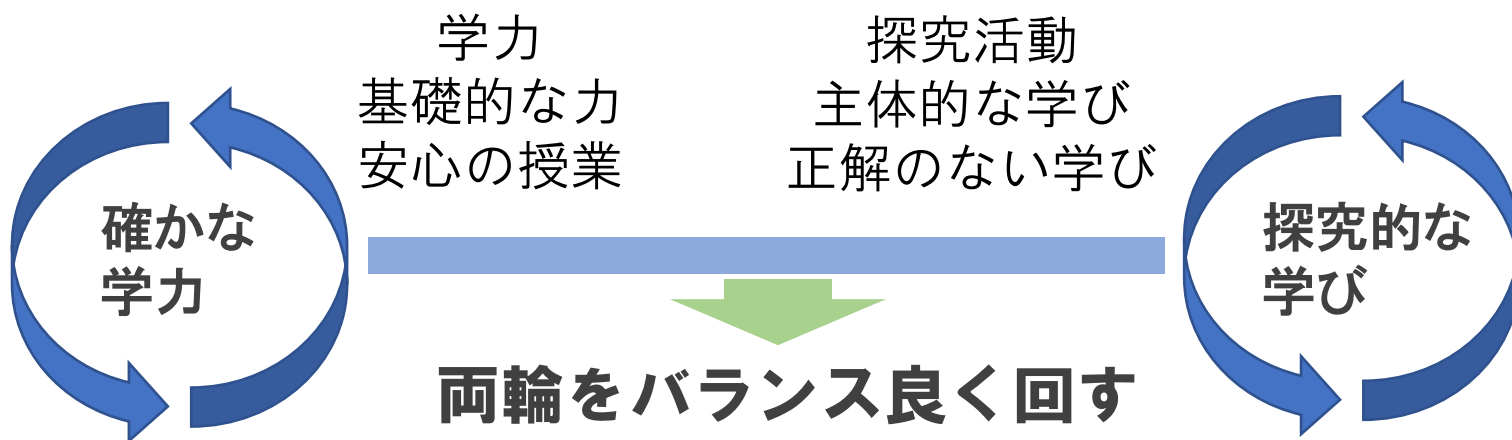
地域で選ばれる学校・地域に必要とされる学校へ

## 大学入試の変化



将来的には **50%以上** が推薦入試  
私大ではすでに **54.3%** が推薦入学

**勉強**だけでも、**探究的な学び**だけでもダメ



定員40名に対し将来的には **164名** が志望 倍率4倍